

6 年	6 令7 理科	【大日本】 8 土地のつくりと変化[1] P 124~141, P 220 【東 書】 6 大地のつくり P 90~105	名	組 番	評 点	■知・技	思・判・表
			前				／65

《全問各5》

《25》

【1】 がけのようすや、しま模様を調べるために、観察にでかけました。次の問いに答えなさい。

- (1) 観察をするときに気をつけることとして正しいものには○、正しくないものには×をつけなさい。

ア 暑い日は動きやすいように半そで半ズボンで行く。

イ しま模様をつくっているものを採取できる場合は、必要な量だけ採取する。

ウ しま模様をつくっているものを採取するときは、保護めがねをする。

エ がけのおくの模様を調べるためにスコップでできるだけおくまでほり進める。

- (2) しま模様に層が重なり合って広がっている土地のつくりを何というか、書きなさい。

(1)	ア	
	イ	
	ウ	
	エ	
(2)		

【2】 図はボーリング試料を使って地下のようすを調べたときの記録です。次の問いに答えなさい。

《50》

- (1) 図のようないま模様の中から動物の足あとが見つかりました。動物や植物の一部、動物のすみかなど、このようなものを何というか、書きなさい。

- (2) しま模様の層の中に次の持ちようをもったつぶがふくまれていました。次の①～③のつぶの種類を書きなさい。

① つぶの大きさが小麦粉程度 (0.06mm以下)

② つぶの大きさがグラニュー糖程度 (0.06mm～2mm)

③ つぶの大きさがゴマつぶ程度 (2mm以上)

- (3) (2)の①、②のつぶがもとになってできた岩石を何というか、それぞれ書きなさい。

- (4) Aの層は火山のふん火でふり積もってできました。ふり積もったものを何というか、書きなさい。

- (5) Aの層のボーリング試料をペトリ皿にとり、双眼実体けんび鏡で観察しました。つぶのようすとして正しいものを次のア～ウの中から選び、記号を書きなさい。

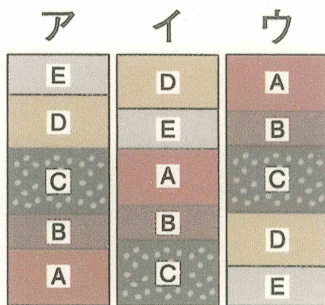
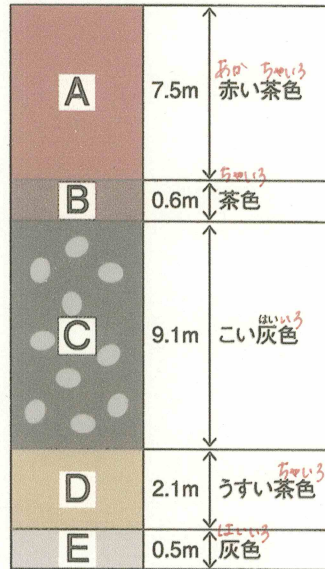
ア どのつぶも丸みを帯びている。

イ どのつぶも角ばっている。

ウ 丸みを帯びたつぶと角ばっているつぶが混ざっている。

- (6) 調べた場所の50mほど北の地点では、しま模様はどのようなになっていると考えられるか。もっとも適当なものを右のア～ウの中から選び、記号を書きなさい。

- (7) Cの層から貝が見つかりました。このことからCの層ができたのはどのようなところだったと考えられるか、書きなさい。

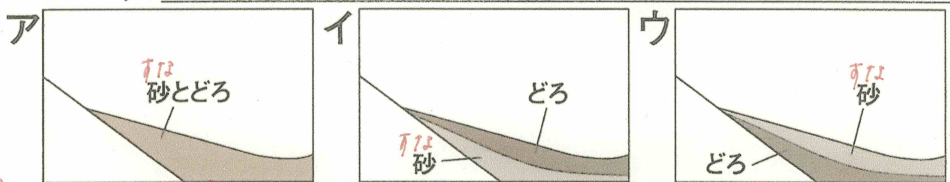
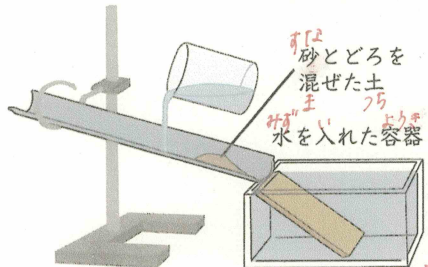


(1)		
(2)	①	
	②	
	③	
(3)	①	
	②	
(4)		
(5)		
(6)		
(7)		

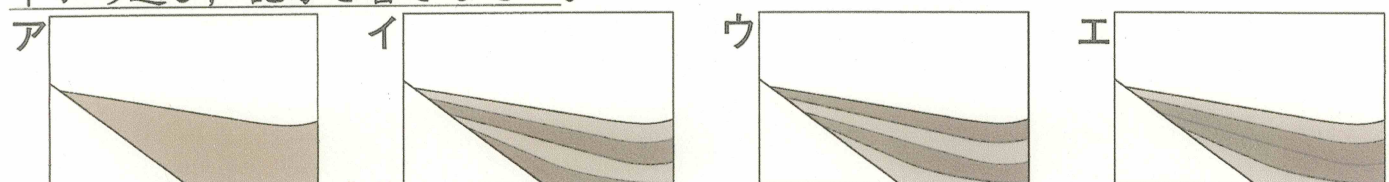
【3】 図のような装置で、水を入れた容器に砂とどろを混ぜた土を流しこむ実験を行いました。次の問いに答えなさい。

《25》

- (1) 水を入れた容器に砂とどろを流しこむとどのようなになるか、次のア～ウの中から選び、記号を書きなさい。



- (2) (1)のあともう一度、砂とどろを流しこむとどのようなになるか、次のア～エの中から選び、記号を書きなさい。



- (3) 下の文は、この実験からいえることをまとめたものです。()にあてはまる言葉を、下の□から選び、記号を書きなさい。

土地に見られるしま模様は、(A)のはたらきによって運ばんされた土が、(B)などに層になって積み重なってできた。

ア 風 イ 流れる水 ウ ふん火 エ 海底 オ 山頂 カ 地面

- (4) 運ばんされた土砂を双眼実体けんび鏡で観察しました。つぶのようすとして正しいものを次のア～ウの中から選び、記号を書きなさい。

ア どのつぶも丸みを帯びている。 イ どのつぶも角ばっている。 ウ 丸みを帯びたつぶと角ばっているつぶが混ざっている。

6 年	7 令7 理科	【大日本】 8 土地のつくりと変化[2] P142~151 【東 書】 7 変わり続ける大地 P106~119	名	組	番	評 点		■知・技	思・判・表	
			前							
								/85	/15	

《全問各5》
《25》

[1] 次の文は、火山や地震についての説明です。

正しいものには○、正しくないものには×をつけなさい。

- ア 地震が起きると土地がしずむことはあるが持ち上がることはない。
イ 大きな地震のときは、断層が地表に現れることがある。
ウ 火山でふん火して出てきたものが町にとんでくることがある。
エ 地震はいつ起きるかわからないので、対策することはできない。
オ 海底の火山がふん火すると新しい島ができることがある。

■	ア	
	イ	
	ウ	
	エ	
	オ	

[2] 火山や地震のはたらきによって、土地のようすが変化していくことについて、次の問いに答えなさい。

(1) 下の写真ア～エは、火山や地震のはたらきで起こった土地の変化です。それぞれ、どんなはたらきで起こったのか、火山か地震のどちらかを書きなさい。



(2) 次の文の () の中にあてはまる言葉を下の□から選び、記号を書きなさい。

土地は、火山活動によって (A) や (B) をふき出して変化したり、新しくつくり出されたりする。(A) や (B) がふき出るところを (C) という。

ア 火山灰 イ れき岩 ウ よう岩 エ 火口 オ ハザード

(3) 火山があることでよいこともあります。それはどのようなことか書きなさい。
(4) 次の文の () の中にあてはまる言葉を下の□から選び、記号を書きなさい。

土地に大きな力がはたらき、地震が起こる。大きな地震のときは、土地のずれが起きることがある。このずれを (A) という。海底で大きな地震が起きると (B) が発生して大きな被害をもたらすことがある。

ア 断裂 イ 断層 ウ こう水 エ 津波

(1) ■	ア	
	イ	
	ウ	
	エ	
(2) ■	A	
	B	
	C	
(3) ■		
(4) ■	A	
	B	

《50》

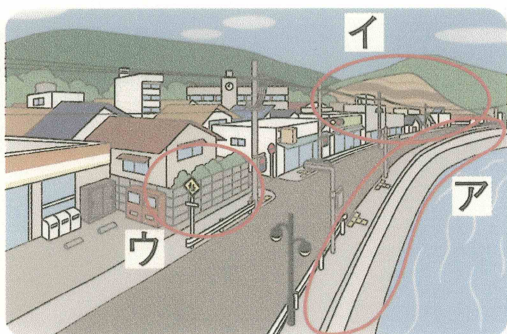
[3] 災害の被害を小さくするため次のようなものがあります。それぞれ名前を書きなさい。

- ① 予想される災害の程度と安全な場所を知るためにつくられた地図
② 地震が起きたときに各地のゆれの大きさを予想し、できる限り早く知らせる情報

①	
②	

《15》

[4] 右の絵は、ある町のようすです。ア～ウのところには、どのような災害が起きると考えられるか、それぞれ書きなさい。



ア	
イ	
ウ	